平成22年度事務事業評価結果(課・室)総括表

会計区分 一般会計

課・室名 交通まちづくり課 (単位:千円)

		事業	区分															85 I dt	果指標2	金 田 公	. W.S. 1		-de l'III 1 1	H -			
						同一	事務区		財源内訳	活	動指標	!!!結果:	分類	活動指	票2結果分類 成果	R指標 1	后果分3	划 以	×1111782	和未力	块		許加し	型フ		後の	対応
事 業 名	福井元気宣言の位置付け	実行予算	浦 そ の 金 他	事業 開始 年度	経過 年数	れる	自治事務	定 平 成 受 22年度 托 予算額 事	その他 国庫 特定 一般 財源	I	ΙΠ	ш	IV	I III	m v i	п	шІг	V I	п	ш	IV ∄	広 斜充 彩	整理縮信統減」	木 廃止 止	終期の見直し	その他	見直し額
福武線設備更新特別支援事業	元気な県土	(5	20	3	1	0	238,401	238,40)1						0			.,,,,,,,,,			(
えちぜん鉄道基盤整備支援事業	元気な県土	(Э	14	9	1	0	38,360	38,36	30						0						(
えちぜん鉄道高架化支援事業	元気な県土	(Э	16	7	1	0	648	64	18						0						(
嶺南地域鉄道事業化推進事業	元気な県土	0	0	9	14	2	0	1,684	1,68	34			0									(
嶺南地域鉄道整備対策事業	元気な県土		0	10	13	1	0	300,000	300,00	00 (Э											(
生活バス路線確保対策事業	元気な県土	(0	13	10	2	0	386,602	386,60)2	0)					0					(
高校生バス通学利便向上事業	元気な県土		0	19	4	1	0	108	10	08	Э						0					(
新集落輸送活動支援モデル事業補助金	元気な県土		0	22	1	1	0	2,042	2,04	12													0				△ 2,200
生活交通活性化推進事業	元気な県土	0		16	7	1	0	149	14	19			0	C		0						(
カー・セーブ推進事業	元気な県土	0		19	4	1	0	2,570	2,57	70 C	2			0			0					(
カー・セーブ推進支援事業補助金	元気な県土	(O	20	3	1	0	13,200	13,20	00							0								C		△ 15,500
新まちなかでバイコロジー推進事業	元気な県土	0		22	1	1	0	1,907	1,90)7														0			△ 1,907
JR越美北線・路線バス連携事業	元気な県土	(O	20	3	1	0	142	14	12						0								0			△ 984
健康バイコロジー事業			0	17	6	1	0	9		9	0)					(0				(
運輸事業振興助成事業			0	51	35	1	0	160,027	160,02	27		0		0								(
関西国際空港関係協議会推進事業			0	60	26	1	0	2,010	2,01	10												(
小松空港利用促進事業	元気な県土		0	18	5	1	0	2,500	2,50	00	0)					(0				(
空港連絡バス・アクセス改善事業	元気な県土	(O	19	4	1	0	2,520	2,52	20												(
航空事業者誘致促進事業	元気な県土	(O	20	3	1	0	1,000	1,00	00						0						(
	19	4 1	0 6			21	19	1,153,879	1,153,87	79 3	3 3	1	2	2 1		6	4	2		П	T	15	i 1	2	1		△ 20,591

														会計区分		特別会計企業会計	()
	T			1	所	属		改策部		部 (庁)		交通まれ	ちづくり	課(室)	地址	或鉄道支援		G	
•	業 名 福武線設備更新特別支援事業		含まれる	事業数	1 車	業		٠. ا		実行予算	争	業	20 年度	事業終了			-	自治事務	
福井元:	気 宣 言 の │■ 有 →ビジョン 〔元気な県土					分 ■	県	単		補助金		始 度	経過年数	予定年度	29 年度	事務区分			
位 置	付け □ 無 政 策 [福井は列島	のまん中 -	-より近くよ	り便利に)		そ	の他		その仕	b —	区	3 年					法定受託事務	
[事業目的] 福井鉄道	福武線の安全確保等を図るため、福井鉄道福	武線協議会	で取りまと	めた再建方	う向に基づる	き、福井銀	失道が行	行う設付	備の	改善等に	要する	る経費	に対して補	助する。					
事業内容] 安全確保 補助率	等のための設備の改善等に対する補助 緊急保全整備 県 3/5 国 安全対策施設整備 県 2/3 国																		
[予算額およ	び指標の推移等]																	(単位:千	<u>——</u> 円)
	区 分 18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	平均伸び率													
	当初予算額の推移			212,000	238,401	12.59	6				日	煙値	指標の積算	根抓等				結果分類	
2	月現計予算額の推移		92,027	212,000	238,401	71.49	6				н		10 12 A) 15 34.	TF SALAL				では入りる	
	決算額の推移		91,804	211,935		130.99	6												
活																			
事業効果 指標					(+ 36 +)							,,, _							
の推移 成装	果 利用人員		1,606	1,640	(未発表)	2.19	6 福井新	天迫福 武	「緑の	年間利用	人貝(甲	位:十	人)					П	
	^張 │ ☑の達成状況 [[] [目標名〕				左 左 走 查 多	└ 整備水準〔] / 畫	と借日煙	!	年度〔			1 =			
AI E		左在又答姑					1420			ם 7 כ			一大人	#±	記事				
-		年度予算額			争耒用妇位	後の見直し:	认 沉				○田は	建卡向	(行政支援)	117	記事	垻			
7	5 算 額 (単位:千円)	238, 401									(①鉄道.	用地の取得・	福井鉄道へ	の無償貸	付(沿線37	ī・県)	
	国庫 -												年間の設備 年間の維持修					±)	
財源内訳	その他特定財源	200 404									(3) 1 0	十月の死行	が間に女り る	社員に別	9 公文版(//	1形の	(1)	
	一般財源	238, 401																	
[事業の評価]																			
所属の	[活動指標、成果指標に対する評価] 福井鉄道福武線の再建に必要な支援であり、地場 きく寄与している。	域住民の日常:	生活を支える	福武線の安	全確保に大	評価に基	□■		充続	口 縮			終期の見直し 完 了						
方 針	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 福井鉄道福武線協議会で取りまとめた再建方向に 県が支援する。	に基づき、安	全確保等に必	必要な設備更	新の経費を	づく今後 の対応	П	整理統	合	□ 廃	止		その他						
							見	直し	額				千 円						

																					会計区分		寺別会計 È業会計	(
		221								•	所	属		総合政策部		部 (庁)		交通	まちづく	(1)	課(室)	地址	或鉄道支援		G
事	善 名	えちせ	げん鉄	直基盤	整備支	援事業		含まれる	5事業数	1	J _	alle		国庫		実行予算	Į =	事 業	14	年度	± 44.75 →			•	自治事務
福井元気	気宣言の		有一	・ビジョ	ι ν	〔元気な県土)		業分		県 単		補助金	E B	見 始	経過:	年数	事業終了	23 年度	事務区分		
位 置	付け		無	政	策	〔福井は列島の	のまん中 -	-より近くよ	り便利に)				その他		その#	t f	₹ 度	9	年					法定受託事務
[事業目的]																									
地域住民(の生活交通の	の確保	を図る	らため.	、県	と沿線市町村	村との合意	に基づき、	えちぜん針	鉄道か	ぎ実施す	する設	備投資	資に要する	経費	等、鉄道	道経営	の基	盤整備	に必要	な経費に対	対して補助	かする。		
[事業内容]																									
②開業 ②開業 〇事業内容 ①設備	姜10年間は、 投資補助…	、県は		開に	必要 / 設備 /	よび民間が中な工事費、資 役資に対する の鉄道事業	資産取得費 る補助	等の運転開					設備拮	殳資費を 賃	担す	·る。市田	丁村は	、運	転開業	資金、	欠損補助る	を負担する			
[予算額および	が指標の推移	等]																							(単位:千円
	区	3	分			18年度	19年度	20年度	21年度	22	年度	平均伸	び率												
	当初予算	額の	推移			659,097	484,376	398,186	329,045	2	219,350	Δ2	23.8%					日煙値	5 均煙	の語質	根拠等				結果分類
2	月現計予	算 額	の推	移		420,909	479,421	392,626	335,101		38,360	Δ2	26.9%					ㅁ 1示 [[2、 1日1示	の利見升	似没可				和木刀块
,	決 算 額	の推	移			420,509	479,295	392,589	335,074			Δ	6.3%												
活動	ti 💮																								
事業効果 指標																									
	利用人員					2,918	3,071	3,177	3,110	(#	·発表)		2.2%	えちぜん鉄道	道の年	間利用人	員(単·	位:千ノ	人)						I
指標		ı. va	rı	目標名〕	1						/ -	5tr /#l . 24	# r			7 / #	* # =	上 邢					٦		
計画	の達成物			コ1示1口。	,	(I						整備水2] / 1	全1佣日			年度〔) =		
	区		分			平成22年				事美	業開始後	後の見ば	重し状:	況			<u>.</u>				特	記事	項		
予	算額	(単位:	千円)				38, 360											軍行再│ • 平成		日20日	勝山永平寺	⊧線福=	#∼永平寺□	1	
		国		庫																	三国芦原線	≹⋯⋯福±	井口~西長田	3	
財源内訳		その他特	持定財	源																	三国芦原網 勝山永平寺				
		一般	財	源			38, 360											一八人	10-4-10,	ДІЗЦ	別山水下寸	F 10K 7K -	г т ⊔ · 'В ́ ⊔	<u>'</u>	
[事業の評価]																									
所属の	ぜん鉄道の安 利用者の確 り一層の利用	i町村と 定的な ほ保につ ほ保につ	の存続 経営、 いては 努めて	合意に 安全性 、開業 いく必	基づ の向 以来 以要が		与している。	•				評価!! づく *	こ基	□ 拡	充続	口体			終期の		-				
方 針		町村と	の合意	に基づ	iき、i	▣∪内谷」 運転再開に必 補助の経費を						の対	応	□ 整理網	統合	□ 廃	Щ.	- 0	ا ج	の他	_				
		設備投	資等、			大幅な設備投								見直し	額				千	円					

																					会計区分		寺別会計 企業会計	()
								117			所	属	総台	合政策部	3	部(F	<u>F)</u>	交通	まちづ	くり	課(室)	地址	或鉄道支援		G	
事	業	名	えち	ぜん鉄	道高架	化支援	事業		含まれる	事業数	1			国庫		実行	9算	事業	10	6 年度	Alle 4.b			-	自治事務	
福井	元気	宣言の		有 -	→ビジョ	ョン [元気な県土					業 分 ■	ļ	県 単		補助	金	開始	経過	過年数	事業終了	- 年度	事務区分			
	立置(न (†						のまん中 –	-より近くよ	り便利に	1	~ _□	-{	その他		その	他	年 度	ξ .	7 年	, ~ , ~				法定受託事務	
事業目	的]																100				<u> </u>					
えち	ぜん鉄	道の定時	性や安	全性(の確保	を図る	ため、県と	≥沿線市町7	村との合意	に基づき、	福井・福井	井口間の高	高架化	とに要す	├る経	費に対	けして	補助す	⁻ る。							
[事業内]		差事業に	よる鉄	道事	業者負	担分に	こついて、身	!2/3、;	沿線市町村	↑1 ∕ 3 の補	助を行う。	,														
[予算額]	および扌	旨標の推移	;等]																						(単位:千	一)
		区		分			18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	平均伸び率	K													
	当	初予算	額の	推移			147,170	100,910	10,028	113,748	648	203.3	%					目標	値、指	標の積算	根拠等				結果分類	ĺ
	2 月	現計予	算額	の推	移		16,321	21,996	10,028	1,533	648	△40.5	%												,,	
		決算額	の推	移			16,320	21,990	7,646	1,532		△36.8	%													
	活動																									
事業効果		*:: B									/-L- 76>			. 18 . 6.1 .				,,,,,								
の推移		利用人員					2,918	3,071	3,177	3,110	(未発表)	2.2	% えち	ぜん鉄	直の年	間利用	人員(.	単位:干	人)						П	
	指標	n '# #	us en	ľ	目標名	1					左曲	数/世』と、後く				1 /	あ/#	□ m		左曲(٦ _			_
	計画(の達成			日保石	J						整備水準[] /	登佣	日標		年度〔) =			
		区		分			平成22年				事業開始很	後の見直し	状況									記事			6 In.	
	予	算 額	(単位	千円)			648									글	半灰15≤ 斊	₹12月	県およひ	沿線市町村7	が福井駅局	架化乗人れ	と費用	負担について	台
			围		庫												"									
財源区	勺訳		その他	特定則	才源																					
			一 般	財	源			648																		
事業の	平価1																									
	[5町村と	の合意	まに基っ	づき支援)定時性、安全	全性の確保			拡	充		縮	減	□ 終期	の見直し						
所属の	ס							ものと思われ	いる。			評価に基づく今後	_	継	続		休	止	口	7						
方 釒	it		5町村と	の合意	まに基っ	づき、高			助するととも	らに、新幹線	福井駅部整	の対応	:	整理	統合		廃	止	□ <i>₹</i>	の他						
							_						見	し直し	額				=	千 円						

																					会計区分		持別会計 企業会計	()
												所	属	総1	合政策部		部 (庁)	3	交通ま	ちづくり	課(室)	嶺南地	域鉄道整備	#室		
事	業	名	嶺南	1地域	鉄道事業	能化推;	進事業			含まれる	事業数	2]	国 庫		実行予算	事	業	9 年度					自治事務	
福井	元気	・宣言の) =	有	→ビジ	ョン	「元気	な県土					業 分 ■	اِ ا	県 単		補助金			経過年数	事業終了 予定年度	- 年度	事務区分			
	计置	付け		無	政	策	` 「福井	は列島の	の真中ーより	近くより便	利に)	" lo] -	その他		その#	上 年	度	14 年	了是干皮				法定受託事務	
事業目		12										, <u> </u>				1						1	1	200		
嶺南地均	或鉄道	事業化;	検討協調	義会に	こおいて	、 嶺	南地域	或鉄道整	怪備のための	の諸課題に	ついて検討	†を行い、↓	事業の推議	進を図	図る。											
	義会、	幹事会 滋賀県					ī広域彳	行政組 合	合、県)の[開催、鉄道	利用促進策	でや琵琶湖	若狭湾快讠	速鉄道	道建設σ	事業	化に向け	かた検言	₹							
[予算額	 3よび	指標の推	移等]																						(単位:千	円)
		区		分			18	3年度	19年度	20年度	21年度	22年度	平均伸び率	×												
	1	当初予	算額の)推	移			2,516	2,523	2,250	2,101	1,870	△7.0	1%				Е	捶佔	指標の積算	坦伽笙				結果分類	
	2 J	現 計	予算を	頁の	推移			2,516	2,523	2,250	2,101	1,684	△9.3	%					17示吧、	旧尔贝贝升	以及守				心不 刀 55	,
		決 算	額の技	1 移				1,965	1,538	1,239	1,192		△15.0	1%												
	活動	検討協調	養会(幹	事会)	回数			7	6	5	6	4	Δ11.1	%											IV	
事業効果	指標																									
の推移	成果																									
	指標																									
	計 画	の達成	状 況		〔目標名	3)						年度:	整備水準[] / 書	<u>と備目標</u>	Į	年度〔) =	[)
		区		分			平月	成22年	度予算額			事業開始復	後の見直し	状況							特	記事	項			
	予	算 額	(単位	: 千F	円)				1, 684																	
			围		庫																					
財源区	⋾訳		その	也特定	財源																					
27.1	- m \			投 財					1. 684																	
				1X X1	us				1, 004																	
[事業の		「江毛北北	5 H	+ヒ+ボ / -		≣ਜ਼ਾ/== 1							1				I									
		[活動指標						本ル 明光	など着実に	市 类 	TI \ Z				拡	充	□縮	減		終期の見直し						
		10年3月	の小決形	R电1L	刑未、I	0410	月の匝	洲16用未	はて眉夫に	争未推進し	ている。		=== /== +=													
所属()												評価に基	•	継	続	口 休	止		完 了						
		[今後の事	全屋 問	一関寸	-ス孝ラ	┾ ╒	直直しは	5 夜]					づく今後	<u> </u>												
方 釒									計を進めてい	ハくために心	要不可欠な	重業であ	の対応	. 🗆	整理	統合	□ 廃	止		その他						
		領用地域			5,C JU	· · · · · · ·	ے کر است	_ U I ~ 1火i	ם ז כעבעז כנ	・・、こびバー化	/女川引入(4)	ナホくの	の対応	`												
														見	直直し	額				千 円						

																	会計区分		持別会計 企業会計	()
								所	属	総	合政策部	3	部 (庁)		交通ま	ちづくり	課(室)	嶺南地	域鉄道整備	<u>室</u>		
事	業 名	嶺南地域鉄道	整備対策事	業		含まれる	5事業数	1	- I]	国庫		実行予算	事	業	10 年度	± 44.75 →				治事務	
福井元务	え 宣言の	■ 有 →	ビジョン [元気な県土					業 分 ■	ı	県 単		補助金	È 開	始	経過年数	事業終了	- 年度	事務区分			
位 置	付け	□ 無 i	政 策 [福井は列島の	かまん中 -	-より近くよ	り便利に) [_]]	その他	•	その#	b #	度	13 年	1.72.1.2			□∄	定受託事務	
[事業目的]		2004		•														•				
敦賀までの	直流化およ	び琵琶湖若狭	湾快速鉄道	重建設の早期	月整備を図る	る。																
[事業内容]																						\dashv
[予算額および	び指標の推移	等]																			(単位:千円])
	区	分		18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	平均伸び	率												
	当初予算	額の推移		600,000	300,000	300,000	300,000	300,000	△12.5	5%				F	標値.	、指標の積算	根拠等				結果分類	
2	月現計予	算額の推	侈	600,000	300,000	300,000	300,000	300,000	△12.5	5%				_	- 1/X (I	10 100 - 2 100 57	1212				111111111111111111111111111111111111111	
		の推移		600,000	300,000	300,000	300,000	300,000	△12.5	5%												
	県の基金界	累計額		4,600,000	4,900,000	5,200,000	5,500,000	5,800,000	6.0)%											I	
事業効果 指標																						
の推移 成身																						
指标		us in le	標名〕					左击	数/#=レ゙#イ) / #	% / # □ +#	5	左曲(٦ _			_
at 😐	Ⅰの達成丬	,, ,,,,	1示10)						整備水準〔] / 1	全佣日债	ŧ .	年度〔] =			
	区	分		平成22年				事業開始征	後の見直し	.状況					40/5	± 1, 2 (4.11.11)		記事				
Ť		(単位:千円)			300, 000									平风	19#	きからは琵琶	明石状冷伏 边	と鉄迫力の	<i>የ</i> ት			
		国 原																				
財源内訳		その他特定財源	原																			
		一般財源	泵		300, 000																	
[事業の評価]																						
		成果指標に対す の熱意に応え、		-休とかって	事業を推進で	ナスニレた。	I D 笙 関 侅 機	関に示すこ] 拡	充	□ 縮	減		終期の見直し						
	とができる。		チルンピンピス・	MC & J C	尹木 と 正座 7	, 9 - 5 - 5	八寸因水水	対にかりこ	評価に基	<u> </u>												
所属の									計画に至	•	継	続	□ 休	止		完 了						
	[今後の事業	美展開に関する	考え方、見ご	直し内容]					づく今後								1					
方 針		ついて嶺南市			の意向を示し	しており、事	業化への環:	境づくりを	の対応	· [整理:	統合	□ 廃	止		その他						
		ぶあることから、						_									-					
										اِ	見直し	額				千 円						

		174			<i>-</i>	J	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,		•	•	•	•	h	20			
													会計区分		特別会計	()
					äfe	屋	総合政:	坐	郵 (床		办 通士	たづくり	理(安)				
名 生活バス路線確保対策事	**		含まれる	事業数	2					首				ilvo	口人但八米		答
						業		· -		金開	始		事業終了	- 年度	事務区分		22
けけ 口無政策	[福井は列島の	まん中 -	より近くより	便利に)		その [.]	他	その	他 牛	度	10 年				□ 法定受託事	務
					<u> </u>			1				I.	<u> </u>				
活に必要不可欠な生活バス路線の	の維持を図り、	、地域住	民の福祉を	確保する。													
バス事業者から退出申し出がある 国庫補助における補助対象路線の ス路線維持のための助成 バス運行対策費補助(国庫) 広域生活バス路線維持対策事業者	った場合の対成 の選定 補助(県単:補	芯策 復数市町	運行系統)	<u> </u>													
																(単位:	千円)
区 分	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	平均伸び	率										
初予算額の推移	441,350	411,185	439,718	449,592	423,432	Δ0.	9%			_	3 抽法	化価の種質	计用物学			仕田 ノ	、米 五
現計予算額の推移	420,111	399,720	419,731	428,625	386,602	Δ1.	9%			E	1保他、	担保の傾身	化炒守			和未为] 規
決算額の推移	418,897	394,375	418,083	427,160		0.	B%										
補助対象バス系統数	230	200	217	229	232	0.	6% 補助対象	象系統数								П	
バス利用者数	6 928	6 6 1 6	6.515	6 140	(未発表)	∧ 3	9% 垂合バ	スの年間を	制用人員券	かん 単位・・	千人)					ш	
7 777711 1 32	0,020	0,010	0,010	0,110	(7170327		У/ УК П	(0)	17117154.5	· · — — ·	1 / 1/						
の 達 成 状 況 〔目標名〕					年度	・ 整備水準〔			1/:	整備日標		年度	ſ		1 =	ſ	1
	東ボのの佐藤	中又告姑									•	112	-	≑ 3 क	1E		
	十成22年ほ		. 亚は15かと	国康城 助						.,,,	フワタム白ィ	の海矢毒の人				ニューレボ バフ吸	始の変
· · · · · · · · · · · · · · · · ·		386, 602						に運行す	る路線に対				く 技術的で、	半叫ハハ	- 赤る 明で1]	ノことで、ハヘ路	でからい
						V — 4- 1- 11	- 1 55 17 17	- + = - +		(予算	算額、決	発額は一般	対源ベース)				
その他特定財源			・平成18年度	から、利用	大況に応じ、	キロあたり	の上限単位	を設定									
一般財源		386, 602															
活動指標、成果指標に対する評価]												/5.HE - E					
			政の支援がな	ければ、バ	ス事業者の			拡 充		盾 減		終期の見直し					
いりょうかん しょしょう マロー・ロー・ロー・ロー・ロー・ロー・ロー・ロー・ロー・ロー・ロー・ロー・ロー・ロ	分効果的である	0				評価に基	ţ					<u> </u>					
退が進むことが予想されるため、十分	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,																
返か進むことが予想されるため、十分	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,					~ / ^ ·		継続		* 止		完 了					
返か進むことが予想されるため、十: 今後の事業展開に関する考え方、見! 将来にわたり持続可能となるよう運 必要な生活バス路線の維持確保に努	直し内容] 行の効率化を誘	導し、国、	、市町ととも	に、地域住	民の足とし	づく今後の対応	人	整理統合		¥ μ •		その他					
	直言の	□ 言 の	□ 言 の	□ 言 の	□ 言 の □ 有 →ビジョン [元気な県土 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日	□	名 生活バス路線確保対策事業 含まれる事業数 2 宣言の	名 生活パス路線確保対策事業	名 生活バス路線確保対策事業 含まれる事業数 2 百言の ■ 有 →ビジョン {元気な県土	名 生活バス路線確保対策事業 含まれる事業数 2 事業 □ 東 □ 東行手 □ 東行手 □ 東 □ 東行手 □ 東 □ 東 □ 東 □ 東 □ 東 □ 東 □ 東 □ 東 □ 東 □	名 生活バス路線確保対策事業	名 生活バス路線確保対策事業 含まれる事業数 2 事業 ■ 国 庫 日 実行予算 事業 開始 日 無 政 策 [福井は列島のまん中 -より近くより便利に]	名 生活バス路線確保対策事業 含まれる事業数 2 東 東 田 田 庫 日 東行予算 事業 接近年数 付け 日 無 政 策 [福井は列島のまん中 -より近くより便利に]		を主法バス路線階保別策率業 含まれる事業数 2 国 国 序 日 実行予算 第 業 13 年度 事業投 日 日 所 日 学 アルギャア 中 の他 日 で 日 で 日 で 日 で の他 日 で 日 で 日 で 日 で 日 で 日 で 日 で 日 で 日 で 日	会社会 生活/ス路線確保対策事業	## 日本

															会計区分		持別会計 企業会計	()
						所	属	総合i	政策部	i	部 (庁)	交	通ます	ちづくり	課(室)	総	合交通対策		G
事	常 名 高校生バス通学利便向上	事業		含まれる	5事業数	1		玉	庫		実行予算	事	業	19 年度					自治事務
福井元気	ā 宣 言 の	元気な県土					業 □	県	単	= 7	補 助 金	開	始	経過年数	事業終了	- 年度	事務区分		
位 置	付け 口無政策	福井は列島の	のまん中 -	より近くより	り便利に	1	" 🗆	そ(の他		その他	年	度	4 年	1 ~ +/2				法定受託事務
[事業目的]		`				- 1									1	3 1	I	21	
	運行するバスや通学時間帯での増 値	更、高校を巡	巡回するバ	ス等の運行	に必要な終	圣費を支援	し、高校会	生の通	学バスの	の利便	更性を高	める。							
[事業内容]																			
羽水高校、/藤島高校ほか武生高校ほか		交巡回バス選																	
「予質額およ7																			(単位:千円)
L J SPIROSON C	区分	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	平均伸び	<u>x</u>											(44.111)
	当初予算額の推移	10 12	7.587	3.827	126	108						_		16 17 - 7+ 60	- ISI ika dala				4+ E
	月現計予算額の推移		6,468	2,294	126	108						目	標値、	指標の積算	-根拠等				結果分類
-	決算額の推移		6,468	2,294	2		△82.2	_											
活動	対象バス路線数(累計)		3	3	4		19.4	% 通学/	バスとして	運行	を改善した	こ路線数	ţ						I
事業効果 指標																			
の推移 成界	ド バス利用者数		6,616	6,515	6,140	(未発表)	△3.6	% 乗合/	バスの年	間利用	用人員数(単位:千	-人)						Ш
指標																			
計画	「の達成状況 [目標名]					年度	整備水準〔] / 整	備目標		年度〔) =	[
	区分	平成22年	度予算額			事業開始	後の見直し	状況							特	記事	項		
予	· 算 額 (単位:千円)		108																路線バスのみで
	国 庫											あり、	遠距離	通学を行って	ている高校生	の利便向」	このためにも	必要で	<i>き</i> ある。
財源内訳	その他特定財源																		
	一般財源		108																
	100 AC) MIN		100																
[事業の評価]	「江梨化槽」 戊田化槽に製土で部庫1						1								1				
	[活動指標、成果指標に対する評価] 運行開始によりバス通学に転換した	古坊 上 ボタ 粉	ハスナンド ご	吉児離 バフ 28	50分別価件	け向トレア			拡 3	充	□縮	減		終期の見直し					
	- 連行開始によりハス週子に転換した。 おり、十分効果的である。	司仪生か多数	いるみと、1	基比無ハヘ 距	サの利用主	は同工して									-				
所属の							評価に基	•	継	続	□ 休	止		完 了					
	[今後の事業展開に関する考え方、見]	古し 内突]					づく今後	:							-				
方 針	高校生通学実態調査の結果を踏まえ、		事業者が渾ん	たに関するは	な定を結ぶる	リガー方式	0 # 5	. 🗆	整理統領	合	□ 廃	止		その他					
-	での通学バスの運行改善を進める。	、同人と人世	ᅮᄌᄓᄱᄹᆡ	מונס. ניצו היו	ツイ でもりいし	, ,,, ,,,1,1,	טול ניא כט	`							-				
								見	直し客	顏				千 円					
							<u> </u>								1				

													会計区分		放五計 特別会計 企業会計	()
	-		10000			所 原		総合政策		部(庁)		まちづくり	課(室)	総	合交通対策		G	
事 業	名 新集	落輸送活動支援モデル事業補助	金	含まれる事業	数 1	+ 44		国庫		実行予算	事業	22 年度	± 414.775 →				治事務	
福井元気	宣言の■	有 →ビジョン 〔元気な県土)	事業区分	-	県 単	<u>i</u>	補 助 金	開始	経過年数	事業終了	23 年度	事務区分			
位 置	付け	無 政 策 「モビリティ	・マネジメント	トの推進につい ⁻	7	L 73		その他	· 🗆	その他	年 度	1 年	1 2 + 12			□ 洼	定受託事務	
[事業目的]		·			-				ı				<u> </u>	·1				
条件不利地均	域の高齢化集落で	ご行う輸送活動を支援し、交	通空白・不便	地域の生活交	通の確保を	図る。												
[事業内容] 集落等の朝	輸送活動に使用す	↑る車両を購入する経費を市	町に対して補	助(補助率2	/3)													
 [予算額および	 「指標の推移等]																(単位:千円])
	区	分 18年度	19年度	20年度 21	年度 22	年度 平均	匀伸び率											
ì	当初予算額の)推 移				4,400					日煙	直、指標の積算	- 規加生				結果分類	
2)	月 現 計 予 算 額	iの推移				2,042					口1示1	但、161示以很升	-1以1次1寸				和不力規	
	決算額の推	₿移				2,042												
活動	輸送活動実施地	区数				1		募集2地区	포									
事業効果 指標																		
の推移 成果	県内公共交通機	對利用者数			(未	発表)												
指標																		
計画	の達成状況	〔目標名〕				年度整備	水準[] / 整	備目標	年度〔	•) =	_[)
	区	分 平成22	年度予算額		事業	美開始後の.	見直しれ	犬況					特	記事	項			
予	算額 (単位	: 千円)	2, 042									過度に依存した	社会から、公	共交通や自	目転車を利用	する社会	よへの誘導を	図
	围	庫									る。							
財源内訳	その他	也特定財源																
	— 船	足財源	2, 042															
 [事業の評価]			l								l							
	[活動指標、成果打	旨標に対する評価]								- 40	٠	- *****						
	1 地区のみの導入乳として効果が認めら	実施となったが、地区内の高齢者 られる。	香の足として利用	用が進んでおり	、交通空白均	評	価に基	□ 拡		□休		□ 終期の見直し □ 完 了	•					
+ 41		こ関する考え方、見直し内容] 引き続き実施地区の募集を行い、	全県的な制度	導入に向けた検	討を進める。		く今後 対 応	□ 整	理統合	□ 廃	т (コ その他						
								見直	し額	Δ	2, 200	千 円						

																								会計区分	} _		別会計 業会計	()
										100000000000000000000000000000000000000				所	属		合政策部		部 (交	通ま <i>‡</i>	ちづくり	課(室)		総合	交通対策		G	
事	業	名		5交通	活性化	推進事	業			含:	まれる事	事業数	1]	国 庫	-	実行	予算	事		16 年度						自治事務	
福井元	気	宣言の		有	→ビミ	ジョン	[元	気な県土	:)	事			県単		補具	カ 金	開		経過年数	事業終了		:度	事務区分			
位	置付	· I J		無	政	策	〔福	井は列島	めまん中	-より近	くより値	更利に)]	その他		その	つ他	年.	芨	7 年						法定受託事務	
[事業目的]																														
平成 1 4 4	₣度Ⅰ	に策定し	た「	新世紀	己ふく	い生活	5交通	通ビジョ	ン」に基っ	づく施策	を全県	的に展開	制し、	地域が	主体と	なっ	た生活3	を通の	維持	、活性	Ě化を [図る。	Þ							
[事業内容]																										—				_
·福井県生 ·公共交通 ·生活交通	五利 位	更性向」	検討	会の関	昇催 (年3回	1)	・啓発活	動																					
予算額お。	び指	標の推	多等]																										(単位:千円)
		区		分				18年度	19年度	20年	₣度	21年度	22:	年度	平均伸び	率														
	当	初予算	算額 (の推	移			1,072	2 16	i1	161	149		149	△23.	1%					日超	5/街	指標の積算	计相加生					結果分類	
2	. 月	現計 3	多算者	頂の	推移			1,072	2 16	i1	161	149		149	△23.	1%					D 15	示吧、	1日1示リノイ貝チ	化胶带					和不力規	
		決算を	頁の	隹 移				1,071	5	i4	53	35			△43.	6%														
ä	動	富井県生	活交通	活性化	と会議の	の開催		2	2	1	1	1		1	△12.	5%													IV	
事業効果す	標	利便性向	上検討	会の	開催			3	3	3	3	3		3	0.	0%													П	
の推移	大果 力	也域生活	交通活	性化的	会議の記	设置		17	1 1	7	17	17		17	0.	0%													П	
‡	1標				ar .																									
計	画 σ.	達成	状 況		〔目標	名〕								年度整	備水準[] /	2 整備	目標		年度	() =	[)
		区		分				平成22:	年度予算額				事業		の見直し	火状況								‡	寺 記 事	I	頁			
	予 :	算 額	(単位	江:千1	円)				14	.9																				
			国		庫																									
財源内部	5		その	他特定	財源																									
			_	般 郥	清				14	.9																				
事業の評価	fi]									-1																				
C 7 P14 - P H 1 I		5動指標	、成果	指標(対する	5評価]]															_								_
	†	晶井県生	活交通	活性化	と会議を	を開催し	し、名	各地域の取	対組みを底_	Lげする。	ともに、	カー・セ	ーブラ	デー等			拡	充		縮	減	□ :	終期の見直し	-						
所属の	ŧį	重じて、	県民に	対しな	证交共2	重や環境	境保全	全への意識	戦啓発が図り	られてい.	る。				評価に	<u> </u>	Abb	4+				_	<u> </u>							
別周の																-	継	続		休	止	Ц	完 了							
方 針		き後の事							7 10 14 0 7 1						づく今後		整理	統合		廃	止		その他							
/J 121	诵 類	川き続き 川便性向	届井県 上倫討	生活る	と通沽性の議論な	E化会詞 を诵じ	譲を閉 て、4	削惟し、名 公共交通を	ら地域の取れ と利用した。	狙みの底. ‡活の提5	上けを凶 客などる	図るととも 5行い 旦	に、ケ	公共交	の対り	<u> </u>														
		で過度							E-1970 O7C2	- /山	~·• ⊂ α		-VICX	., 0 /		اِ	見直し	額					千 円							

																会計区分		版 云 li 特別会計 企業会計	()
		*****			18			所	属	j	総合政策部	ß	部(庁)	交通	<u>iまちづくり</u>	課(室)	総	合交通対策		G	
事	業 名	カー・セーブ推	推進事業			含まれる	事業数	1 _			国庫		実行予算	事業	19 年月				-	自治事務	
福井元	気宣言の	■ 有 →ビ	ジョン [元	気な県土				事			県 単		補助金	開始	経過年数	事業終了	— 年度	事務区分			
位 置	付け	口無政	、 策 _[モ	ビリティ・	マネジメン	トの推進に	ついて]	/,		その他		その他	年度	[4 年					法定受託事務	
[事業目的]		I						,									281				
過度なク	ルマ利用を	見直すため、ク	ルマから公	公共交通機関	関への転割	奥を促す施	策(カー・	セーブ)を	生実施で	する。											
[事業内容] 推進委員会	を設置し、	公共交通沿線住	主民、公共交	交通沿線企	業、郊外音	部住民、ク	ルマ送迎の	高校生など	どに公ま	共交 道	∄機関や€	自転車	利用への	誘導策を	字施する。						
 [予算額および	び指標の推移																			 (単位:千P	9)
	区	分		18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	平均伸	必率											
	当初予算	[額の推移			21,000	5,800	3,535	3,835	∆3	4.3%				日煙	値、指標の積	質規圳等				結果分類	
2	月現計予	・算額の推移			17,538	2,263	3,535	2,570	Δ1	9.4%				口1示	心、167示り行	并似处守				和木刀块	
	決 算 額	の推移			17,286	1,978	2,827		Δ2	2.8%											
活	動 カー・セー	ーブ参加企業				122	157	181	2	2.0%	公募180企	業・団	体							I	
事業効果 指標	票 自転車工:	コ通勤参加者			300	326	361	-		9.7%										I	
の推移 成績	果 県内公共	交通機関利用者数	Ţ		22,219	22,306	21,541	(未発表)	Δ	1.5%										Ш	
指標	票																				
計画	の達成	状 況 〔目標	票名〕					年度整	整備水準	[] / 整	備目標	年度	[) =	[)
	区	分	3	平成22年度	隻予算額			事業開始後	後の見直	し状	況						記事				
Ŧ	9 算額	(単位:千円)			2, 570															通の衰退などの	
		国 庫												悉影響 7 必要	い田(わり、ク)	レイと公共父进	1筬渕・日虹	甲寺を過度し	-1火い	分ける誘導策な	J,
財源内訳		その他特定財源												~~							
		一般財源			2, 570																
「事業の評価)	1				L																
_ , . , . + µ , ,µu]		成果指標に対す	る評価]									-	- A	7-							
		ーブ参加企業、自									□ 拡	充	縮	減	□ 終期の見直	. ل					
所属の		直し、クルマから	公共交通機関	関への移動手	段の転換	(カー・セー	-ブ) への意	識啓発が図	評価に	基	- Ante	4+	- "								
別馬の	られている。	•							<i>خ</i> ر ۸		■継	続	□ 休	止	口 完 了						
	[今後の事業	業展開に関する考	え方、見直し	レ内容]					づく今	後		4± ^			- 7 A 11						
方 針		の高まりを踏まえ		-ブ参加企業	数を拡大し	ノ、更に積極	的にクルマ	から公共交	の対	応	□ 整理	袱台	□ 廃	止	□ その他	1					
	通機関等への	の転換を働きかけ	ていく。								見直し	安百			千 円						
											元旦し	· 台共			T 17						

												会計区分		一般安計 持別会計 企業会計	()
					所	属	総合政策部		部 (庁)	交通ま	ちづくり	課(室)	総	合交通対策		G	
事 業	カー・セーブ推進支援事業	業補助金	含まれる	事業数	1	_ _	国庫		実行予算	事業	20 年度				■自治	事務	
福井元気	宣言の ■ 有 →ビジョン [元気な県土]	事		県 単		補助金	開始	経過年数	事業終了	22 年度	事務区分			
位 置:	付け 口無政策[モビリティ・マネジメン	ノトの推進に	ついて) -	~ _□	その他		その他	年 度	3 年	1212			□ 法定	受託事務	
[事業目的]	•			•					'		×4		•				
市町、広域生	活交通活性化協議会または交通事	業者が実施する公共	交通の利便	性向上に向]けた取組み	▶を支援し	<i>、</i> 、クルマに	依存	した社会だ	いら公共交	₹通を利用す	⁻ る社会へ <i>0</i>	₿誘導を₿	☑る。			
[事業内容] 市町、広域	生活交通活性化協議会または交通	事業者が行う公共交	通の利便性	向上に向け	ナた取組み(カ	施設設備	整備、試行写	ミ験、	普及啓発)に対し、	補助率2分	^の1以内で	で助成する	5.			
[予算額および	指標の推移等]														(<u>Ĕ</u>	<u></u> 単位:千円	1)
	区 分	18年度 19年度	20年度	21年度	22年度	平均伸び率											
<u> </u>	初予算額の推移		14,000	15,300	15,500	5.3%				日橝値	、指標の積算	根拠等			,	結果分類	
2 月	現計予算額の推移		14,000	15,300	13,200	△2.2%	1								,		
	決算額の推移		12,147	13,891		14.4%											
活動																	
事業効果 指標	国内八共立体服利田老粉		00.000	01.541	(+ % ±)	A O 40/											
の推修 ル果 指標	県内公共交通機関利用者数		22,306	21,541	(未発表)	△3.4%										Ш	_
	の 達 成 状 況 〔目標名〕	<u> </u>			年度整	[備水準[〕/ 整備	請目標	年度〔] =	[]
	区分	平成22年度予算額			事業開始後	の見直し	犬況					特	記事	項			
予	算額 (単位:千円)	13, 200									度に依存した	社会から、公	共交通や目	自転車を利用	する社会へ	、の誘導を[図
	国 庫									る。							
財源内訳	その他特定財源																
	一般財源	13, 200															
「事業の評価〕	1	-															
	活動指標、成果指標に対する評価]							*	口烷	# _	約期の目 直し						
	パークアンドライドやバス待ち空間の	整備など、地域のニース	ズに応じた利	用促進が行	われてい		□ 拡	充	□ 縮	減	終期の見直し						
所属の	0					評価に基	□継	続	□ 休	止 ■	完 了						
						づく今後		かし			JC 1						
+ 41	今後の事業展開に関する考え方、見直 今後とも、地域ニーズに即した公共交		対し支援を行	·ð。		の対応	□ 整理紛	t 合	□ 廃	正 口	その他						
							見直し	額	Δ 15	5, 500	千 円						

											会計区分		特別会計 企業会計	()
				所	属	総合政策	ŧ 部	部(庁)	交通	まちづくり	課(室)	総	合交通対策		G	
事 業	名 新まちなかでバイコロジー	-推進事業	含まれる事業数	1		国原	Ī■	実行予算	事業	22 年度				■自	治事務	
福井元気	宣 言 の ┃ ■ 有 →ビジョン [ラ	元気な県土			事業 ■	県	Ŭ □	補 助 金	開始	経過年数	事業終了	- 年度	事務区分			
位 置	付け 口無政策「司	Eビリティ・マネジメン	ノトの推進について	ו		その作	t \Box	その他	年 度	1 年	1 1 1 1			□ 法	定受託事務	
[事業目的]							ı					24			-	_
自転車に親し	むきっかけとなるイベント等を開	催し、幅広い世代での	の自転車利用を促進	する。												
[事業内容] サイクリン	,グイベントや自転車情報を発信す.	るイベントの開催														
[予算額および	 指標の推移等]														(単位:千円])
	区 分	18年度 19年度	20年度 21年度	22年度	平均伸び率											
놸	á初予算額の推移			1,90)7				日煙値	1、指標の積算	相圳生				結果分類	
2 月	引現計予算額の推移			1,90)7				ᄓᆥᆙ	2、1日1示り/1貝弁	似灰寺				和不力規	
	決算額の推移			1,90)7											
活動																
事業効果 指標																
の推移 成果	イベント参加者数			33	80											
指標																
計画	の達成状況 [目標名]			年度	整備水準[] / 整	<u> </u>	年度〔) =	[)
	区 分	平成22年度予算額		事業開始	後の見直し	状況			5 I - N	8 * * 		記事				
予	算額 (単位:千円)	1, 907							プル イに近 る。	過度に依存した	任会から、公	大父週では	1 転単を利用	りる任芸	そへの誘導を	츼
	国 庫								0							
財源内訳	その他特定財源															
	一 般 財 源	1, 907														
[事業の評価]																
ħ	[活動指標、成果指標に対する評価] トイクリングイベントやパネル展示等を: 意識の啓発が図られた。	通じて自転車利用をPF	Rし、県民に対して自転	転車利用への	評価に基	□ ±		口 旅		終期の見直し 完 了	_					
+ 61	[今後の事業展開に関する考え方、見直 5 り多くの県民に自転車利用への転換を		< 。		づく今後 の対応	n *	整理統合	■廃	т 🗆	し その他						
						見直	し額	Δ	1, 907	千 円						

																	会計区分		特別会計企業会計	()
	•					1		所	属		総合政策部	ß	部(庁)	交	通ま	ちづくり	課(室)	嶺南均	也域鉄道整備	室		
事	業名	JR越美北線・路	格線バス	連携事業		含まれる	事業数	1 _			国庫		実行予算	事	業	20 年度	******			-	自治事務	
福井元	気宣言の	■ 有 →ビジ	ョン〔	元気な県土					業分		県 単		補助金			経過年数	事業終了	22 年度	事務区分			
位 置	付け け	□ 無 政	策 [福井は列島の	のまん中 -	ーより近くよ	り便利に)			その他		その他	年	芨	3 年	1 ~ 1 ~				法定受託事務	
[事業目的]																				-		
越美北線の	利便性を向上	させ、通勤者の)利用促	≧進を図る。																		
[事業内容] 越美北線通	勤定期利用者	を対象に、京福	冨バス大	こ野線の割ら	引バス利用	券を発行す	⁻ る「越美北	線と乗合ん	バスに乗	€ðĭ	重動を進め	かる会	ミ」に対し	て補助	する	o						
 [予算額および	 び指標の推移等]																			 (単位:千P	一)
	区	分		18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	平均伸び	『率												
	当初予算客	頭の推移				984	984	984						H:	堙佔	指標の積算	担训生				結果分類	
2	月現計予算	類の推移				226	161	142	△20	0.3%				= 1	保心、	拍標の慣界	似炒亏				和木刀規	
	決算額0)推移				101	64		△36	6.6%												
活動	助																					
事業効果 指標	摽																			ļ		
の推移 成界	果 越美北線1日	平均乗車人員(人	./日)	831	879	923	926	(未発表)	3	3.7%	平成22年度	复:1,(000人/日								I	
指标	漂																					
計画	回の達成状	況 [目標名	3)					年度	整備水準	[] / 整	備目標		年度〔) =	[)
	区	分		平成22年	丰度予算額			事業開始後	後の見直	し状	況						特	記事	項			
予	多算額 (<u>j</u>	単位:千円)			142																	
	3	庫																				
財源内訳	7	の他特定財源																				
	_	般 財源			142	:																
[事業の評価]]																					
	[活動指標、成	(果指標に対する	評価]								□拡	充	□縮	減		終期の見直し						
	21年度は、JF	三人員数は、平成2 R西日本全体では 持し、ほぼ福井豪藤	利用者か	が減少(在来	線全体で3.	5%減) する	なか、対前年		評価に	基		続	□ 休	止		完 ア						
	「今後の事業属	展開に関する考え え	方、見⋷	まし内容]					づく今	後												
	県の補助事業と	: しては22年度で紀 : しては22年度で紀 : 線と乗合バスに	終了とな	なるが、越美					の対	応	□ 整理	統合	■ 廃	止		その他	-					
											見直し	, 額	Δ	984		千 円						

															会計区分		特別会計	()
	,					所	属		合政策		部(卢	18888	交通	まちづくり	課(室)	総	合交通対策		G	
事 業				含まれる	事業数	1 +	***] [3	国庫		実行予	算	事 業	17 年度	古光のフ			-	自治事務	
福井元気	宣言の □ 有 →ビジョン [事区		I 归	単		補助		開始		事業終了	一 年度	事務区分			
位置:	付け ■ 無 政 策 [· -] -{	その他		その	他	年 度	6 年	,,,,,,,				法定受託事務	
[事業目的]	•					•									•	•				
安全快適な街	中走行空間の整備と県民が自転車	に親しめる	環境づく	りを進め、	健康に優れ	た乗り物と	として県見	民の自	1転車和	削用を	・促進し	. [健康長	寿」にふされ	つしい社会生	主活環境を	を創造する。	o		
	健康バイコロジー推進協議会負担 算を活用した部局横断型の事業の																			
[予算額および	指標の推移等]																		 (単位:千l	円)
	区 分	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	平均伸び	杯												
	i初予算額の推移	9	9	9	9	9	0.0)%					日煙症	直、指標の積算	相加等				結果分類	i
2 月	現計予算額の推移	9	9	9	9	9	0.0)%					ᄓᆥᇎ	2、 1日1ホッパ只子	-1X X: +7				心不力 双	
-	決算額の推移	9	9	9	9	9	0.0)%												
活動	サイクリング大会	3	3	4	5	3	4.6	5%											I	
事業効果 指標																				
	サイクリング大会の参加人数	514	251	244	247	180	△20.0)%											IV	
指標											· .	+	- 1-							
計画	の達成状況 [目標名]						整備水準[]/	整備的	1標	年度) =	L		
	区 分	平成22年	度予算額			事業開始後	後の見直し	状況							特	記事	項			
予	算額 (単位:千円)		9																	
	国庫																			
財源内訳	その他特定財源																			
	一般財源		9																	
[事業の評価]																				
	活動指標、成果指標に対する評価] サイクリング大会等を通じて自転車利 が図られた。	用の効用を	PRし、県」	民に対して自	転車利用への	の意識の啓	==/Tr (= +		拡	充		縮	減] 終期の見直し	-					
所属の	今後の事業展開に関する考え方、見直	し内容]					評価に基づく今後	ŧ -	継	続				完了	_					
+ 61	今後とも、福井県健康バイコロジー推		中心に県民の	の自転車利用	運動を推進	していく。	の対応	,				廃	正 下	こ その他						
								見	. 直し	頟				千 円						

															会計区分		特別会計 企業会計	()
			0.00			所	属	総合	合政策部		部 (庁)		を通ま	ちづくり	課(室)	総	合交通対策	G	
事 業	名 運輸事業振興助成事業			含まれる	事業数	1] [3	国庫		実行予算	事	業	51 年度	±###			■ 自治事務	
福井元気	宣言の □ 有 →ビジョン	[業分 ■	」	見 単		補 助 金	開	始	経過年数	事業終了	29 年度	事務区分		
位 置	付け ■ 無 政 策	(" c] -7	その他		その他	年	度	35 年	1 7 7 7			□ 法定受託事務	
[事業目的]																			
営業用バス	および営業用トラックの地域交	通における	輸送サービス	スの改善と	充実に資す	る。													
 [事業内容]																			\dashv
・緊急物資 ・ターミナ	ける輸送サービスの改善と充実輸送体制の整備、安全運行の確 ・ 東京 ・ 東京 ・ 東京 ・ 東京 ・ 日本 ・ 日本 ・ 日本 ・ 日本 ・ 日本 ・ 日本 ・ 日本 ・ 日本	保等	こ対し交付で	する。															
[予算額および	 指標の推移等]																	 (単位:千円)
	区 分	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	平均伸び	率											
놸	i初予算額の推移	151,984	158,767	168,435	174,127	160,027	1.5	5%				н	堙佔	指標の積算	担训生			結果分類	
2 月	現計予算額の推移	151,984	158,767	168,435	174,127	160,027	1.5	5%					1示吧、	,161示V/19 ,开	似灰寸			和不力規	
	決算額の推移	151,984	158,767	168,435	174,127	160,027	1.5	5%											
活動	運転者表彰数(バス協)	103	67	73	82	87	△1.9	% 優良	果事故道	運転者	者表彰数(パ	ス協会))					Ш	
事業効果 指標	運転者表彰数(トラ協)	95	158	156	216	86	10.8	3%	"		(トラック協会)						I	
の推移 成果																			
指標																			
計画	の 達 成 状 況 [目標名]					年度	整備水準[] / 整	備目標		年度〔) =	[)
	区 分	平成22年	度予算額			事業開始很	後の見直し	.状況							特	記事	項		
予	算額 (単位:千円)		160, 027															行確保に関する研修	
	国 庫													り、ハス施設の 運輸事業振興の				の改善等の事業を実	肔
財源内訳	その他特定財源											0 00	,,,	_+III -J- >IC IIX > C	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	2 2 0 0	, 0		
	一般財源		160, 027																
[+ all = =	17 73 175		,																_
[事業の評価]													1						
	輸送サービス改善と運輸事業の振り		増強に大変を	与効的である					拡	充	□縮	減		終期の見直し					
	制造 プロス ひ音 こ 注册 デネジ 派 タ	603 C O +H) ZE 73	山田に八叉下	שינט אינונא ה	0		評価に基	£											
所属の									継	続	□ 休	止		完 了					
	「今後の事業展開に関する考え方、」	見直し内容〕					づく今後	-					1						
+ 41	交付対象事業を見極め、目的に即し		充実を図って	ていく必要が	ぶある。		の対応	,	整理約	充合	□ 廃	止		その他	-				
								見	直し	額				千 円					

															会計区分		特別会計	()
			18			所	属		政策部		部(庁	33333333	交通ま	ちづくり	課(室)	総1	合交通対策		G	
事		推事業		含まれる	事業数	1 +	*** _	玉	庫		実行予	算 事	業	60 年度	古光のフ			-	自治事務	ļ
福井元気	『宣言の □ 有 →ビジョン 〔)	事区		県	単		補 助	金開	始	経過年数	事業終了	- 年度	事務区分			ļ
位 置	付け ■ 無 政 策 [?			そ	の他		その	他 弁	度	26 年					法定受託事務	
[事業目的]	·						-													
関係府県市	や関西経済界とともに、関西国際空	港の早期整	備促進に同	句けて関係	機関へ強力	に働きかけ	けていく。													
	空港全体構想促進協議会に対する負空港に関する地方公共団体連絡協議		負担金																	
 [予算額および	 『指標の推移等』																		 (単位:千円])
	区 分	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	平均伸び率													
	当初予算額の推移	80	80	2,080	2,040	2,024	624.39	6					日煙値	、指標の積算	根 伽等				結果分類	
2	月現計予算額の推移	80	80	2,080	2,040	2,010	624.29	6					그 '자 IC	、コロリホップリ兵开	IKIK! T				和木刀泵	
	決算額の推移	80	80	2,080	2,040	2,010	624.29	6												
活動	b																			
事業効果 指標																				
の推移成場																			<u></u>	
指標																			<u> </u>	_
計画	の達成状況 [目標名]						整備水準[] /	整備目	漂	年度〔) =	_[_]
	区 分	平成22年		_ b		事業開始後										記事				
予	算額(単位:千円)		2, 010	平成9年度に 額を行なった	関西地域のF	R沽動を促っ	進協議会か	取りや	めたた	め、負	担金の源			付7県4市(福 必要である。	井県を含む)	、経済界が	連携し、関西	国際	空港の早期整備	i&
	国 庫			JAC 11 0-27C	0								,,	22 (0) 00						
財源内訳	その他特定財源																			
	一般財源		2, 010																	
[事業の評価]																				
	[活動指標、成果指標に対する評価]								拡	充		宿 減		終期の見直し						
	2期事業が着実に進展している。								ТД	<i>)</i> L		16 //95		作物の元直し						
所属の							評価に基		継	続		木 止		完 了						
77171-4-2							づく今後	_	中生	470		γ <u>п</u>	. .)C 1						
方 針	[今後の事業展開に関する考え方、見直								整理網	統合		落 止	П	その他						
	国、関西2府7県4市(福井県を含むが必要である。)、経済界が	「連携し、関	目西国際空港	の早期整備?	を図ること	の対応		1E-21	170 H	, ,	,, 11	. "	C 07 15						
	が必要である。							見	直し	額				千 円						

																				会計区分		放公司 特別会計 企業会計		· •)
			::I								所	属		合政策		部(庁		交通ま	ちづくり	課(室)	総	合交通対策	2222	G	
事	業		8		用促進				含まれん	る事業数	1 +	*** C] =	庫		実行予		事業	18 年度	市豊幼フ			-	自治事務	
福井	元気	宣言の		有	→ビジョ	ョン	〔元気な県	: ±				業 分 ■	- 県	:単		補助		開始	経過年数	事業終了	- 年度	事務区分			
f	立置(付け		無	政	策	[福井は列	島のまん中	-より近くよ	り便利に	ן [Ĭ E] そ	の他	-	その	他	手 度	5 年					法定受託事務	ş
事業目的	内]																					•			
本県の	の空の	玄関であ	る小松	空港	のキャ	ンペー	ーン等、	利用促進を行	テい、路線 <i>0</i>	D維持・活性	生化を図る。	•													
	空港国	際線利用 政や経済:					国際線利	用促進同盟	会を通じ、国	国際線の利用	月促進をPI	R													
予算額	および	指標の推移	等]																					(単位:千	 F円)
		区		分			18年月	19年度	20年度	21年度	22年度	平均伸び	率												
	当	初予算	額の	推移	Ç		5,	00 2,50	0 2,500	2,500	2,500	△12.5	5%					日煙値	、指標の積算	根坬等				結果分類	綇
	2 月	現 計 予	算 額	の推	₿₿		5,	00 2,50	0 2,500	2,500	2,500	△12.5	5%						101201157	TP SALAI				サルベンス	34
	т	決 算 額	の推	移			5,	00 2,50	0 2,500	2,500	2,500	△12.5	5%												
		PR活動0	実施					2	2 2	2	2	0.0)%											I	
事業効果																									
の推移		利用人員					2,	2,41	6 2,315	2,067	(未発表)	△6.7	/% 小松	空港定	期便σ)年間利	用人員	(単位:∓	-人)					IV	
	指標	- V+ B I		ſ	口 振 夕 `	,						+					+								
	計画	の達成物			目標名	J	1		****			整備水準〔]/	整備目	標	年度〔) =			
		区		分			平成2	2年度予算額			事業開始征	後の見直し	.状況				-	*^==	山田 标共用名		記事		o fu E	/口、光 - 即4台 - の	6#
	予		(単位	干円				2, 50	0										川県・福井県知 小松空港ICの第						
			玉		庫												_		ートICが平成2						
財源区	勺訳		その他	特定則	才源												₹	た、小松	讼・成田便につ	いては半成2	22年7月1	日より、日2	便に増	建	
			一 般	財	源			2, 50	0																
[事業の]	評価]																								
所属 <i>0</i>	な	活動指標、 小松・上海 った。					合わせた[国際線旅客数(は91, 147人とi	前年度に比べ	5%増と	評価に基		拡継	充続		縮源		終期の見直し 完 了	-					
方 釒 釒		今後の事業 石川・福井						・小松空港の	刊活用推進に	取り組んでい	< 。	づく今後の 対応	П	整理	統合		廃 山	E 🗆	その他						
													見	直し	額				千 円						

																		会計区分		持別会計 企業会計	()
											所 .	属	総合政策	耟	部 (庁)	交通	まちづくり	課(室)	総	合交通対策		G	
事	業 名	空港	連絡バ	ス・ア	'クセス	ス改善事業		含まれる	5事業数	1			国庫		実行予算	事業	19 年度					自治事務	
福井元	気宣言の		有 -	→ビジ	ョン	「元気な県:	±			1	事業区分		県 単	. _	補助金	開始	経過年数	事業終了	- 年度	事務区分			
位 置	付け		無	政	策	、 ┌福井は列』	島のまん中	-より近くよ	り便利に	ำ			その他		その他	年 度	4 年	了是干皮				法定受託事務	
[事業目的]	- 13 .7															1		-	1	<u> </u>	<u> </u>		\dashv
	者が行う空	港連絡	バスの	のルー	- トの	変更と福井	‡北 I C付近	このパークア	'ンドライト	・用駐車	「場の割	整備を3	を援し、ア	'クセス	ス時間を短	縮すると	ともにバス和	削用者の利係	更性の向_	上を図る。			
[事業内容]																							
運行経路変	更のための	経費の	支援	(~ 2	1 年	度)																	
								ムートICI	こ変更)														
福井北IC			ンド	ライド	:用駐	車場整備♂)支援																
	(304	分)																					
[予算額および	び指標の推移	等]																				(単位:千円	1)
	区		分			18年度	19年度	20年度	21年度	22年	度 平	均伸び率											
	当 初 予 算	額の	推移	,			6,180	6,462	6,462	2	,520	△18.8	6			日標値	[、指標の積算	[根拠等				結果分類	
2	月現計予	算 額	の推	移			5,630	6,462	6,462	2	,520	△15.4	6				THE PROPERTY OF	FIXIX-Y				机水刀块	
	決 算 額	の推	移				5,629	6,462	6,462			7.4	6										_
活動	助																						_
事業効果 指標																							_
	果 小松空港	車絡バス	スの所	要時間			54	54	53		53		最大16分	短縮(従	前69分)								_
指标			r																				_
計画	画の達成:	<u> </u>	Ļ	目標名	۱٦						F度整備	#水準[] / 整	備目標	年度	Į.) =	[<u>]</u>
	区		分			平成 2 2	2年度予算額				開始後の)見直し	状況					15.5	記事				
3	算額	(単位	: 千円))			2, 520	高速料金の	増嵩分の補助	り見直し							川県・福井県 小松空港ICの					足進、路線の維	
		玉		庫													小松空冷ICの 'ートICが平成:				~	言思された。	
財源内訳		その他	特定則	才源																			
		— 般	財	源			2, 520																
「事業の評価〕								I.								1							
「事本の計画」	 [活動指標、	成果指	標に対	対する	評価]																		\neg
	空港連絡,	バスのア	'クセス	ス時間タ	短縮と	バス利用者	の利便性の向	上が図られ、	小松空港が	一層利用	引し		□拡	充	□ 縮	減	終期の見直し	-					
	やすくなる。										部	平価に基											
所属の												* / ^ //	■継	続	□ 休	正 □	完 了						
	[今後の事業	美展開に	関する	る考え	方、見	直し内容]					-	づく今後		TIII 6# ^	_ _		7 0 114						
方 針			事の台	き意に	基づき	、小松空港	から福井県内	への利便性向	う上のため、	引き続き	支 σ.	り対応	整	理統合	□ 廃	止 口	その他						
	援していく。												見直	夕石		,	千 円						
													兄旦	し領			十 门						

																						会計区分		特別会計 企業会計	()
													所	属	総合政	策		部 (庁)	交通	重まっ	ちづくり	課(室)	総	合交通対策		G
事	業	名	航空	事業者	誘致促	建事業	業			含まれる	る事業数	1			国厂			実行予算	事	坐	20 年度					自治事務
福井元务	え宣う	言 の		有	→ビジ	ョン	元元	気な県土				1	事:区:	業 分 ■	県	≜ ■	•	補助金	開射	怡	経過年数	事業終了	24 年度	事務区分		
位 置	付け			無	政	策	· [福	井は列島	oまん中	-より近くよ	り便利に)	<u>~</u> .	" _	そのイ	t c]	その他	年	蒦	3 年	了是千皮				法定受託事務
[事業目的]												•		•										•		
福井空港の	利活用]のた&	、福	井空	港を挑	心点に	事業	きを行う	新たな航驾	≧事業者の認	秀致を図る。															
[事業内容]																										
新たに、福: ・着陸料お ・機体の回:	よび停	留料0	減免					-	事業所開設	後3年間 支	₹援を行う。															
[予算額および	び指標の	の推移等	手]																							(単位:千円)
	区			分				18年度	19年度	20年度	21年度	22年	度	平均伸び率												
	当 初	予 算	額の	推利	ş					1,000	2,000		2,000	50.0%					日垣	値	指標の積算	相如生				結果分類
2	月現	計 予	算 額	の推	隹 移					1,000	1,000		1,000	0.0%					ы 12		コロコホマンコスチャ	-1KJ&-47				和本方象
	決	算 額	の推	移						951	1,000			5.2%												
活動	th																									
事業効果 指標																										
の推移 成身		所開設	数(累	(計)						1	1		1	0.0%												П
指標				1.																						
計画] の 适	成 状	況		〔目標名	3 J						:	年度整	[備水準[〕/ 整備	目標		年度〔) =	()
	区			分			2	平成 2 2 :	年度予算額			事業	開始後	の見直し	犬況							特	記事	項		
予	算	額	単位	千円	1)				1, 00)									平成2	:0年	10月1日に	セントラルヘリ	リコプターち	ナービス(株)ヵ	が事業	美所を開設
		[玉		庫					1																
財源内訳			その他	特定則	け源 しゅうしん					1																
		-	- 般	財	源				1, 00)																
[事業の評価]																										
E 7 FIG. 5 H1 1m2	[活動	指標、	成果指	標に	対する	評価]												- Ari	-	_	40 MI O E T I					
								事業所を開 回られてし		2事業者が福ま	井空港での飛	行訓練:			□ ±	大		縮	減	Ц	終期の見直し	-				
所属の	C 1710	[תן 🗢 ונים	л ₁ О (IH JT.	_/E V/	-137ЦЛ.	, /v · <u>r</u>	3.240 (0	v °					評価に基	■ #	差 続		□ 休	止		完 了					
	「△丝	の事業	展朗/-	囲士	スセラ	+ ■	古し	内突〕						づく今後								-				
方 針					-				くを進め、福	計空港の利流	舌用を図る。			の対応		理統合		□ 廃	止		その他					
															見直	し額					千 円					
																-										